

主な内容

- 2……ひまわり、ふるさとい〜な
- 3……年末年始の市の業務、かがやき催物、リバーナホール催物
- 4……年末年始の医療機関、1月の二次救急実施病院

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

なばりのできごと

2013

市政へ大きな影響を与えた出来事や、市民の暮らしに影響を与えた出来事、先進的な取組みなど、市長が選定した10大ニュースを取り上げながら、今年の名張市の動きを振り返ります。

10大ニュース

1月

- 19日 教育フォーラム
- 21日 「救急医療情報キット」無償配布
- 21日 災害救助に必要な物資の調達及び防災意識の啓発に関する協定の締結

2月

- 3日 東北応援交流フェア
- 14日 「伊賀米コシヒカリ」が米の食味ランキングで2年連続「特A」に選ばれる
- 27日 新型救助工作車配備

3月

- 22日 市民野球場の改修完了
- 25日 総合計画後期基本計画【地域別計画編】を策定

4月

- 1日 「骨髄移植ドナー支援事業」開始
- 1日 名張市議会フェイスブックページを開設
- 1日 災害時におけるLPガス等の調達に関する協定の締結
- 14日 「広報なばり」1000号発行

5月

- 8日 「広報なばり」が全国広報コンクール入選
- 23日 名張市制施行60周年記念ロゴマーク公表
- 26日 伊賀広域防災拠点活動訓練を実施

6月

- 1日 「名張市暮らしの便利帳」を配布
- 1日 「名張市消防団活動協力員」活動開始
- 1日 風しんワクチンの予防接種費用を一部助成



4/1 名張市教育センターと名張市子ども発達支援センターを併設した「名張市子どもセンター」がオープン



4/1 地域の目指すべき将来像「地域ビジョン」の実現に向け、地域づくり組織と市が協働で新たなサービスや価値を生み出す「ゆめづくり協働事業」が始まる(写真は11月開所した旅のステーション)



8/1 待機児童の解消に向けて、3歳未満の乳幼児を保育士の自宅などで保育する「家庭的保育事業」がスタート



8/27 市立病院が災害時に多発する重症患者の救急医療などを担う「災害拠点病院」の指定を受ける。



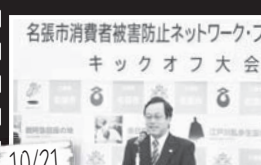
9/22 市内全域で、市民総ぐるみの防災訓練として「名張市総合防災訓練」を開催。市民、地域、関係機関・団体、市の約1万5,000人が参加



9/30 市民や関係者および市などが食育に関する取組みを総合的・計画的に推進できるよう、議員提案により「名張市ばりばり食育条例」を制定



10/1 名賀医師会と市立病院が24時間365日、在宅患者の急変に対応する「在宅医療救急システム」運用開始



10/21 消費生活被害から市民を守ろうと、地域、関係団体、警察、市を含む13団体による「消費生活者被害防止ネットワーク・プロジェクト」が始動



11/30・12/1 「国際・食彩・文化祭〜ご当地グルメでまちおこしin名張〜」を朝日公園などで開催。同時開催の隠街道市をあわせ延べ17万人が来場



12/4 地域産業の発展や郷土愛を育てることを目的に、議員提案により「伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例」を制定

7月

- 1日 地域づくり組織・公民館(市民センター)フェイスブックページを開設
- 21日 名張(矢川)出身山口瑩選手サッカー日本代表初選出。東アジアカップ優勝、MVP
- 25日 竹田京右さんを名張市観光大使に委嘱
- 27日 名張川納涼花火大会 過去最多の5000発、6万7000人の人出

8月

- 1日 広告付避難所誘導標識の設置に関する協定の締結
- 1日 伊賀流忍者ロゴ入りTシャツ・ポロシャツ販売開始
- 3日 知事と市長との1対1対談
- 3日-4日 とれなばオープン1周年記念フェア
- 13日 チャンクワイさんを名張市観光大使に委嘱
- 24日 がん・生活習慣病予防シンポジウム

9月

- 20日 更生保護シンポジウム
- 26日 名張ゆめづくり協働塾開設

10月

- 1日 家庭用指定ごみ袋価格を引き下げ
- 2日 保護観察者等の就労支援に関する協定書の締結

11月

- 1日 「美旗メロン」が特許庁の地域団体商標に登録される
- 3日 観阿弥祭・名張能楽祭
- 9日-10日 名張牛汁協会がB-1グランプリ in 豊川に出展
- 13日 在宅医療をすすめる講演会
- 24日 「子どものすこやかな発達を支援する」をテーマに、関西医科大学市民公開講座

12月

- 4日 名張市議会本会議全日程のテレビ中継およびインターネット録画配信を開始
- 8日 人権週間記念行事「ふれ愛コンサート」